

令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第19回)

分析日: 令和3年2月17日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
				2月10日		2月10日		2月10日		2月10日
桑名	木曾岬	5:30	10.2	9:00	24.4	—	98	—	2	—
	伊曾島(新田)	7:30	9.7	9.1	23.7	24.4	68	91	2	11
	城南	9:00	10.4	9.5	23.7	24.4	83	93	2	9
鈴鹿	下箕田	9:00	9.9	8.8	24.4	24.4	23	18	2	7
	浜田	9:00	9.8	8.8	24.4	23.7	28	58	9	8
	白子	8:00	9.6	8.6	24.4	24.4	33	56	3	2
津市		—	—	8.0	—	25.2	—	18	—	2
松阪	東黒部	6:30	9.7	8.8	22.2	25.2	173	26	11	3
伊勢湾	大淀	8:00			22.2	25.2	141	63	8	3
	今一色(台場)	10:00	9.9	8.1	24.4	25.2	36	25	5	6
	今一色(八幡)			8.1		25.2		22		4
鳥羽磯部	桃取町	17:00	10.0	9.3	25.2	26.0	9	14	1	2
	大答志	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	答志上手	11:00			26.0	26.0	37	9	3	1
	菅島(表)	—	—	10.0	—	26.0	—	47	—	4
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	—	—	11.9	—	26.0	—	25	—	5

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年より高めで推移しています。比重は、平年並みで推移しています。潮位は、潮位図に比べて+ 5 cm ~ + 54 cmで推移しています。植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、伊曾島(新田)と城南でやや少なくなっています。木曾岬で十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、東黒部で十分量です。				
南勢	栄養塩量は、今一色(台場)で少なくなっています。大淀で十分量です。				
鳥羽	栄養塩量は、桃取町で極端に少なくなっています。答志上手で少なくなっています。				

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

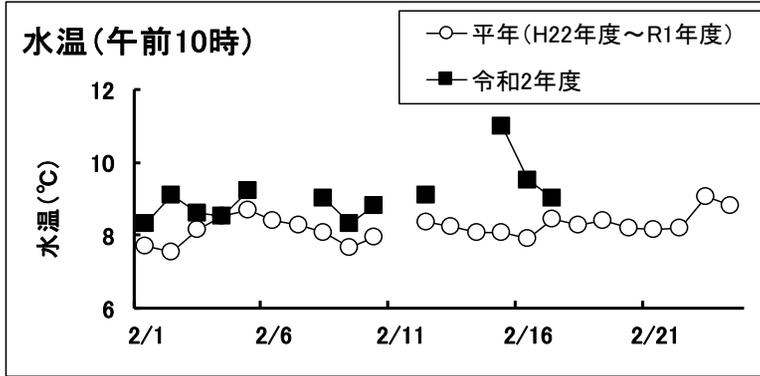
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

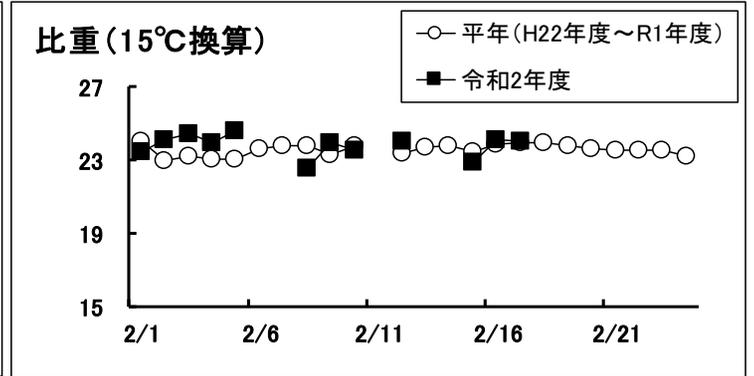


令和2年度 黒のり漁場調査(第19回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



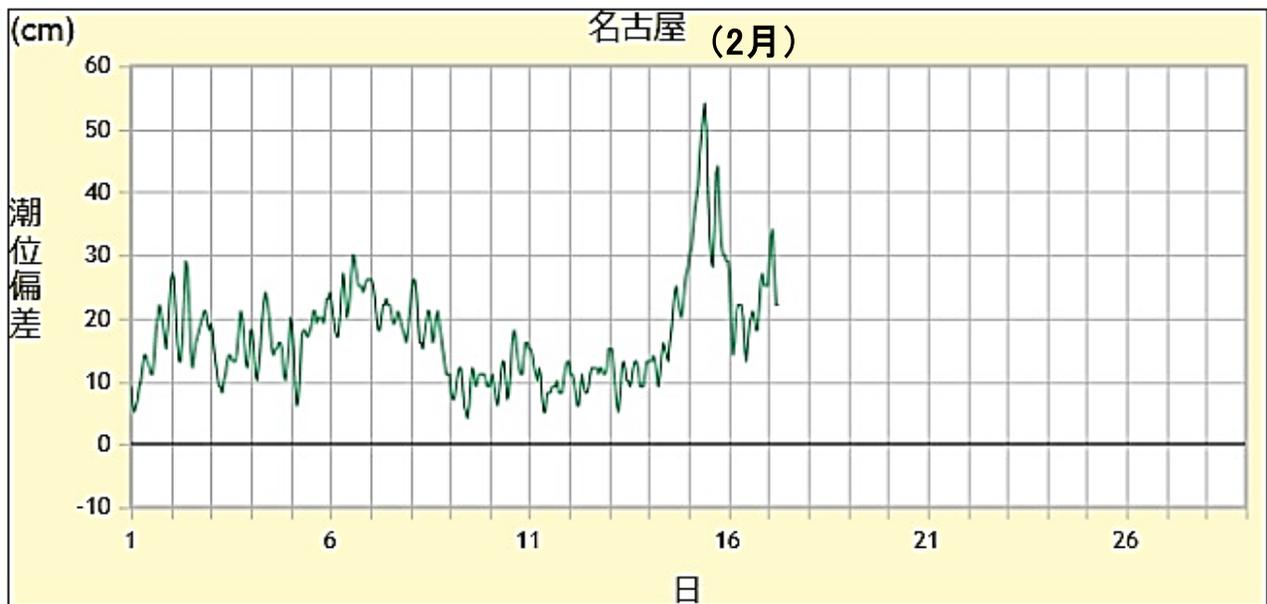
【プランクトン】

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
2月15日	木曾岬	1,645
2月14日	伊曾島(新田)	620
2月14日	城南	3,430
2月17日	鈴鹿市	下箕田 1,160
2月17日		浜田 440
2月17日		白子 780
—	津市	—
2月16日	松阪 東黒部	120

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
2月16日	大淀	80
2月16日	今一色(台場)	120
—	今一色(八幡)	—
2月16日	桃取	180
—	答志上手(内)	—
2月15日	答志上手(外)	110
—	菅島	表 —
—		裏 —
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。